

北野小学校



- ・車いす体験では、パラリンピックの聖火ランナーを務めた下山さんに講師として来ていただき、車いすの方を介助するうえで大切なことをたくさん教えていただきました。また、下山さんの実体験の話も伺い、子供たちはごみ拾いなど、ちょっとしたボランティアを積み重ねていきたいという思いをもちました。
- ・白杖体験では、アイマスクをして視覚障がいの方の体験や介助の体験を行いました。子供たちは、実際に体験することで、目が見えないことへの恐怖心だけでなく、目が見えなくても日常生活をしている方への尊敬の気持ちももちました。
- ・点字体験では、点訳の会の方々に来ていただき、点字の作り方や点字の読み方を丁寧に教えていただきました。子どもたちは点字の仕組みを理解することで興味をもち、身の周りにある点字をたくさん探していきたいという思いをもちました。

【児童の感想】

- ・大きな段差を降りるときに車いすが傾いて怖かった。押してくれた友達が時々声をかけてくれたので、すごく安心しました。相手が安心できるように自分もたくさん声をかけていきたいです。
- ・介助をするときに、段差から車いすを下すのが難しかったです。高い段差の場合はもっと怖いのかなと思いました。
- ・白杖体験でアイマスクで目隠しをすることも怖かったけど、それ以上に視覚障がいの方を案内するほうが、怪我をさせてしまうのではないかという心配があり、とても怖かったです。